

インターミディエット
全日本リトルリーグ野球選手権大会
主な規則と留意点 抜粋

2022年1月25日

VI 試合の運営

6 ボークは適用される。

- 1) 投手板に触れている投手が、一塁へ送球するまねだけして、実際に送球しなかった場合。
- 2) 投球が打者に当たった場合、反則投球ではなく打者は一塁へ進塁することができる。
- 3) ボークが宣告された際に投球がなされた場合、打者がその投球に対しプレーしたかどうかにかかわらず、投球数はカウントされる。ただし、ピックオフを意図したケースで宣告されたボーク、あるいは投手が実際に投球しなかった場合は、投球数にはカウントしない。

例1)

走者1塁・3塁のとき、投手板に触れている投手が三塁へ偽投する勢いで軸足を投手板から外し、振り向き様に一塁へ偽投した場合。ボークではない。

(公認野球規則では、三塁偽投はボークとなる)

例2)

走者3塁、3ボール2ストライクのとき、次の投球がボークとなってそれが死球となった場合。ボークはなくなり走者1塁・3塁となる。

(公認野球規則では、3塁走者は本塁へ進塁、打者は同じカウントで打ち直しとなる)

例3)

走者がいるとき、投手板に触れている投手がボールを落とした場合。

ボークとなり投球数にはカウントしない。

(リトルメジャー部門では、反則投球でボールとなり投球数にカウントする)

以上